

独立型社会福祉士とは何か

～これからの独立型社会福祉士に期待されること～

令和3年に宮城県独立型社会福祉士委員会が発足しました。昨年はコロナ禍で活動ができなかったため、今回が第1回目の研修会開催になります。当委員会では、会員のスキルアップとともに県内外の会員や地域の方々とのネットワーク作りをしていきたいと考えています。

今回の研修では、独立型社会福祉士とは何かを学び、現状での課題や可能性、今後どのような展望があるのかを一緒に考えることを目的として開催いたします。

皆様のご参加をお待ちしております。

日 時 令和4年9月24日（土）13：00～16：30

開催方法 リモート開催 Zoom使用

【内容】

①基調講演

「独立型社会福祉士とは～独立型社会福祉士の現状と課題、展望～」

講師 弘前学院大学 社会福祉学部教授 小川幸裕氏

（日本社会福祉士会 独立型社会福祉士委員会委員長）

②実践報告

「ミクロ・メゾ・マクロへのソーシャルワーク実践から考える」

講師 一般社団法人かな社会事業事務所 理事 高橋岳志氏

（日本社会福祉士会 独立型社会福祉士委員会委員）

対 象：独立型社会福祉士名簿登録者、独立型社会福祉士を目指す方
独立型社会福祉士に関心のある方

定 員：100名

参加費：無料

申込み：Googleフォームにて申込みください。

URL <https://forms.gle/7vaMvVnIk7x99zoRA>

QRコード →



締 切：令和4年9月12日（月）

※9月21日までに招待メールが届かない方は宮城県社会福祉士会までご連絡ください。

問合せ先：一般社団法人宮城県社会福祉士会

☎022-233-0296 メールアドレス mail@macsw.jp



【講師の先生のご紹介】

小川 幸裕（おがわ ゆきひろ）氏 弘前学院大学 社会福祉学部 教授

《担当科目》

- ・ ソーシャルワークに関する講義・演習および実習指導を担当

《社会活動》

- ・ 2019年～現在：日本社会福祉士会独立型社会福祉士委員会（委員長）

《研究業績》

〈著書〉

- ・ 『独立型社会福祉士—排除された人びとへの支援を目指して』高良麻子編、小川幸裕他、第2章「独立型社会福祉士の実態」、第3章「独立型社会福祉士の課題と対応」を分担執筆、ミネルヴァ書房、2014年
- ・ 『福祉課題への挑戦～青森の未来へ～』青森県福祉課題研究会編、小川幸裕他、第8章「地域をフィールドに活躍する専門職—独立型社会福祉士」を分担執筆、泰斗社、2020

高橋 岳志（たかはし たけし）氏 一般社団法人かな社会事業事務所 理事
社会福祉士、精神保健福祉士)

《略歴》

- ・ 大学卒業後、社会福祉協議会障害乳幼児療育部門で発達障害のある児童とその家族に対する療育事業に従事。
- ・ 2002年、障害児地域生活支援を目的とするNPOの立ち上げに参画、併せて保健センター乳幼児健診の心理判定員、教育委員会の家庭教育支援員等に従事。
- ・ 2007年、障害者相談支援事業所の開設に携わり、相談支援専門員等として従事。
- ・ 2012年、個人事業として独立。
- ・ 2016年、一般社団法人かな社会事業事務所開設。独立型社会福祉士名簿に登録

《事業実績》

- ・ 障害者相談支援事業、居宅介護支援事業、学校における相談支援、住宅確保要配慮者に対する居住支援、身寄りのない高齢者等の見守り支援等、児童から高齢者までの相談支援や地域福祉計画策定支援、福祉団体等の事業経営に係る支援等に従事。

《社会活動》

- ・ 地方創生いわて事業協同組合副理事長、保護司、花巻TSネットワーク世話人等
- ・ 日本社会福祉士会独立型社会福祉士委員会（委員）